

第6回ちびマッチ選手権大会



- ① 開会式・抽選会 : 平成29年 7月 8日 (土)
- ② 予選リーグ : 平成29年 7月 9日 (日)
(64チーム参加) ~ 11月 4日 (土)
- ③ 決勝大会 : 平成29年11月18日 (土)
(16チーム進出) 平成29年11月25日 (土)
※予備日 / 11月26日 (日)



前年度優勝(大会二連覇) 福岡三苦ヤンキース



前年度準優勝(二年連続)
泗水ウエストレイズ

前年度第三位
筑紫野リトルホークス





『第6回ちびマッチ選手権大会』 参加チーム一覧

※五十音順

1	青葉ベースボールクラブ	北九州松山区	33	高取少年野球クラブ	福岡良市区
2	青山少年	北九州幡西区	34	太宰府ブレーブス	太宰府市
3	旭小学校野球部	鳥栖市	35	立岩クラブ	飯塚市
4	甘木ゴールデンフェニックス	朝倉市	36	筑紫野サターズ	筑紫野市
5	安德ヤングファイターズ	那珂川町	37	筑紫野リトルホークス	筑紫野市
6	壱岐南少年野球クラブ	福岡西市区	38	筑紫ビッキーズ	筑紫野市
7	池田スラッガーズ	北九州幡西区	39	堤ヤンキース	福岡南区
8	伊左座ヤンキース	水巻町	40	津屋崎ジュニアイーグルス	福津市
9	岩戸ファルコンズ	那珂川町	41	照葉ハンターズ	福岡東市区
10	宇美ジュニアーズ球団	宇美町	42	長尾ファイターズ	福岡南市区
11	M.Family Jr	筑前町	43	中間南ドリームス	中間市
12	大野城少年野球	大野城市	44	仁比山少年野球クラブ	神埼町
13	大野ヤングライオンズ	大野城市	45	西国分ウエストナインズ	久留米市
14	大牟田イーグルス	大牟田市	46	羽犬塚ウイングス	筑後市
15	小郡少年野球	小郡市	47	原北ウイングス	福岡良市区
16	小笹少年野球クラブ	福岡中央区	48	平野リトルジャガーズ	大野城市
17	金田ジュニアクラブ	福智町	49	福岡ボンバーズ	福岡良市区
18	上峰少年野球クラブ	上峰町	50	福岡三苦ヤンキース	福岡東市区
19	可也ジュニアロイヤルズ	糸島市	51	福岡和白GOクラブ	福岡東市区
20	雁ノ巣ゴールデンフューチャーズ	福岡東市区	52	福岡ジャイアンツ	福津市
21	草ヶ江ストロンガーズ	福岡中央区	53	二日市ジュニアーズ	筑紫野市
22	藏上町少年野球	鳥栖市	54	麓少年野球	鳥栖市
23	玄洋少年野球クラブ	福岡西市区	55	三田川少年野球クラブ	吉野ヶ里町
24	甲植木少年軟式野球クラブ	須恵町	56	光貞ジェッターズ	北九州幡西区
25	小森野ウイングス	久留米市	57	三輪・大原 合同チーム	筑小前郡市
26	木屋瀬ハンブーズ	北九州幡西区	58	宗像クラブライオンズ	宗像市
27	桜野ホープス	糸島市	59	宗像ブルーシャークス	宗像市
28	志免ブラザーズ	志免町	60	姪北ジュニアファルコンズ	福岡西市区
29	自由ヶ丘ファイターズ	宗像市	61	姪北ブラックベイスターズ	福岡西市区
30	新宮ジュニアオーシャンズ	新宮町	62	夜須イーグルス	筑前町
31	須恵リトルベアーズ	須恵町	63	柳川両開フレンズ	柳川市
32	曽根崎町少年野球	鳥栖市	64	弥生が丘中央少年野球	鳥栖市

開催要綱

主 催	ちびマッチ選手権大会実行委員会 (大会実行委員長：ちびマッチ応援団・団長 吉田光寛)
後 援	筑紫少年野球サンデーリーグ連盟 (大会後援会会長：筑紫少年野球サンデーリーグ連盟・会長 田畑照雄)
協 賛	ケーブルステーション福岡、三和シャッター工業株式会社九州事業部、 スーパースポーツゼビオ 春日店・ゆめタウン筑紫野店、 ダイワマルエス株式会社、株式会社山一 (五十音順、敬称略)
協 力	ちびマッチ応援団(主協力)、NPO法人ふくおかスポーツ応援隊、 NPO法人部活ガンバ、株式会社ブルペンズ、 株式会社メモリートレーディングセンター (五十音順、敬称略)
出 場 選 手	スポーツ保険に加入している小学四年生以下の男女 ※ユニフォームや背番号が揃ってなくても、試合出場は可能。
開 催 趣 旨	一、上級生に比べて試合経験が少ない4年生以下のちびっこたちに、試合経験を積ませる。 二、様々な役割を参加全チーム・参加者全員で責任を持って分担しながら、特に自主対戦制である予選リーグでは主体的・協力的に、参加チームが共同で全試合の進行と管理を行っていき、多くのチーム・様々な地区のチームのちびっこたちや指導者・応援団の皆さんとの交流を積極的且つ主体的に図り、深めていく。 三、「優勝」や「メダル獲得」といった明確な目標を選手たちが持つことにより、野球に対するモチベーションを更に向上して、日々の練習をより懸命に取り組み、野球を今以上に好きになっていくことを図ると共に、部員勧誘にも繋げる。
開 会 式 抽 選 会	日 時：平成29年7月8日(土) 17時30分～19時00分 会 場：太宰府市総合体育館 2階 アリーナ (太宰府市大字向佐野21-2)
予 選 ー リ グ	日 程：平成29年7月9日(日)～11月4日(土) 参 加：64チーム(1パート5チーム×8パート+6チーム×4パート)
決 勝 大 会	日 程：平成29年11月18日(土)、25日(土) 場 所：松川運動公園、北谷運動公園、大佐野スポーツ公園
表 彰	☆優 勝/優勝カップ、優勝トロフィー、賞状、金メダル(15個)、副賞 ☆準優勝/準優勝盾、賞状、銀メダル(15個)、副賞 ☆第三位/賞状、銅メダル(15個)、副賞 ☆第四位/賞状、副賞 ☆最優秀選手賞(1名) ☆敢闘賞(3名) ☆最優秀入場行進賞(1チーム) ☆最優秀チーム紹介アナウンス賞(1名)
オ リ ジ ナ ル ー ル	①1試合：5回70分。 ②バッテリー間：14m、塁間：21m。 ③投球制限：一人一日1試合5イニングスまで。

開催規則

※指導者の皆さんだけでなく、選手や応援団の皆さんもご確認下さい。

※本大会は、2017年度日本公認野球規則（少年野球に関する事項）及び全日本軟式野球連盟学童細則と本大会の開催規則に則って行う。

- ①試合に出場できる選手は、スポーツ保険に加入している**小学4年生以下の男女**とし、各試合の開始予定時間10分前に交換するメンバー表に記名された選手のみとする（各試合ごとのメンバー表が最優先）。
- ②ベンチに入れる選手の人数制限は設けない。その試合のメンバー表に記名された選手は全員ベンチに入れる。大人の人数は、代表者1名・監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手の体調管理を行うお母さん2名の計7名以内とする。・・・全て性別は問わず、代行者でも可。
※ベンチと応援席との境界ラインはきちんと守ること。 **※ベンチからの撮影は一切禁止する。**
- ③選手や指導者は各チームで統一された、背番号付きのユニフォームを着用することが望ましい。しかし、「ちびマッチ」では一人でも多くの選手や指導者が試合に出場できたりベンチに入れたりすることを最優先とするため、「ユニフォームがまだ全て揃っていない選手や指導者」や「背番号が付いていないユニフォームを着用した選手や指導者」の試合への出場やベンチ入りを可能とする。
- ④全ての試合は**5回**までとし、**70分**を越えると新しいイニングには入らないこととする。
※1分でも残り時間があれば、新しいイニングに入る。
※試合成立の条件は、4回を終了した場合、もしくは、開始後55分を経過した場合とする。
※時間厳守を全員徹底し、グラウンド上は選手も指導者も常に全力疾走を心掛けること。
※選手たちには「時間を気にすること」や「時間を守ること」、「全力疾走の大切さ」などを学び、上記の各規定内で試合が出来るように努めてほしいと思っております。ですので、指導者や応援団の皆さんもご理解とご協力を宜しくお願い致します。
（例：必要以上にタイムを取らない、選手をむやみにマウンドに集めない、すぐにサインを出す、頻繁に打者を呼び寄せない、プレーを止めてしまう声掛けを応援席からしない、等）
- ⑤上記④の規定内で勝敗が決しない場合は、エキストラ（無死満塁、打者継続）を決着が付くまで繰り返し行うこととする。
- ⑥全試合、点差によるコールドゲームは無しとする。
- ⑦**バッテリー間は14m、塁間は21m**とする。
- ⑧同一投手の投球制限は、**1日1試合5回**までとする。特定の選手のみを負担をかけ過ぎないようにするため（投手の体を守るため）、また、一人でも多くの選手にピッチャーの経験を積ませるため、1日2試合以上の投球は、たとえ回数が少なくても禁止する。
※1球投げて交代しても1回としてカウントする。また、エキストラでの投球回数も含むこととする。
- ⑨試合中の投手の準備投球（ピッチング練習）は登板直後は7球以内、以降は3球以内とする。
※投手の準備投球（ピッチング練習）を含む攻守交替は全力疾走で速やかに行うこと。
- ⑩投手がボークと見なされる行為を取った場合は同一試合・同一投手に限り、一度目は注意としてランナーを元の塁に戻し、二度目からは勉強のため、通常のルール通りにボークを宣告することとする。
※ボークの場合、審判は、なぜボークなのかの理由と正しくはどうすれば良いかをきちんとその投手に、その場で伝えること。
- ⑪打者、走者、次打者、そして、ランナーコーチは両側にイヤーフラップの付いたヘルメットを必ず着用すること。また、捕手はマスク、ヘルメット、プロテクター、レガーツを必ず着用してプレーすること。
- ⑫選手がホームランを打った場合、その直後にボール交換の希望を申し出て、代わりに新しい試合球を出せば、そのホームランボールと交換して、打った選手にプレゼントできる。
- ⑬審判の判定は絶対とし、判定に関する抗議や質問は一切認めない。当然、暴言・野次等も厳禁とする。しかし、ルールに関する質問のみは監督（監督不在の場合は監督代行のコーチ）一名だけが出来ることとする。ただし、その者の質問するマナーが悪い場合、審判はその者に退場を宣告できる。
- ⑭応援は必ず所定の位置で、マナー良く行うこと。特に、相手チームや審判に対する暴言・野次・抗議等（「落とせー！！」「捕るなー！！」「今の判定はおかしい！！」等）やスポーツマンシップに反する行為等は決して行わず、常に選手たちのお手本となる様にする。そして、再三の注意にも反して違反行為を続けた場合は審判や主催者の判断により、その当該者を試合から除外することや没収試合とすることもできる。
- ⑮試合後のグラウンド整備やライン引き等は、その試合を行った両チームで協力して行う。そして、ベンチや応援席を離れる時はその都度、清掃を行い、使用前よりもきれいにしゴミ等を一切残さないこと。
- ⑯グラウンド内では、禁煙とする。喫煙が可能な場所で喫煙をした後は、各個人が責任を持ってその都度、その場をきれいに清掃し、歩きタバコやポイ捨ては絶対にしないこと。
- ⑰試合中や練習中、また、移動中に事故や怪我等が生じた場合は各チームで全ての責任を持ち、速やかに、しかるべき処置を行うこと（主催者は一切の責任を負わない）。
※各チームで、選手の保険証（コピー）を持参しておくことが望ましい。

◆ご不明な点等があれば、責任者／ちびマッチ応援団・団長：吉田にいつでも・お気軽にお問い合わせ下さい。

予選リーグ

日 程	平成29年7月9日(日)～11月4日(土)
参 加	64チーム(1パート5チーム×8パート+6チーム×4パート)
形 式	<p>各パートに分かれてのリーグ戦(1回戦ずつの総当たり戦)</p> <p>※試合日時や会場は『自主対戦制』によって、各チーム間で決定すること。</p> <p>※自主対戦制・・・組み合わせ決定後、同じパートのチームと直接連絡を取り合って期間内に対戦し、その結果を報告する仕組みです。具体的には、試合の「日時」や「グラウンド」「必要な用具(試合球やベース、石灰やラインカー等)」の手配を同じパートのチーム同士で行います。もしグラウンド使用料が発生する場合は、その試合を行うチーム同士の負担となります(支払う割合についてはお互いに話し合って決定)。</p> <p>※試合後の結果連絡は、勝利チームがメールにて行う。</p> <p>◎交流試合や上級生の試合等も含めた連絡を取り合わせて、今大会をより有効にご活用下さい。</p>
試 合 球	ダイワマルエス軟式C号試合球 ※各チームで用意すること。
参 加 費	1,000円
予 定 の 連 絡	<p>各パートの①のチームを連絡係とする。</p> <p>(1) パート内のチーム：試合の日程と場所が決まり次第、連絡係へ連絡。</p> <p>(2) 連絡係は、大会実行委員長・吉田へメール連絡。 送信先 ▶ kotoharu.08f14@i.softbank.jp</p> <p>(3) 大会実行委員長・吉田がその試合予定を「☆ちびマッチHP」に随時アップして行く。</p>
順 位 進 出	<p>勝ち点制(勝利：3点、敗北：1点)</p> <p>※複数のチームの勝ち点が同点で一位になった場合、該当チーム間の直接対決で成績の良いチームを一位とする。それでも同点の場合は、主催者立ち会いの下での抽選によって一位を決める。</p> <p>各パートの一位チームのみが決勝大会に進出する。</p>

【試合結果の記入と送信】

1. 試合終了後、「試合結果記入用紙」の該当箇所を記入し、両チームで確認。
※「試合結果記入用紙」は「☆ちびマッチHP」からダウンロード可能。
2. その試合の勝利チームが「試合結果記入用紙」を写メで送信。
※送信先：大会実行委員長・吉田 ▶ kotoharu.08f14@i.softbank.jp
3. 大会実行委員長・吉田がその結果を「☆ちびマッチHP」に随時アップしていく。

【注意点】@「試合結果記入用紙」には見やすい文字・数字をご記入下さい。

@「試合結果記入用紙」の送信が試合終了の連絡となりますので、写メの送信は出来るだけ試合終了直後をお願いします。

Aパート	①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	自由ヶ丘	二日市	池田	草ヶ江	立岩	勝利	敗北
①自由ヶ丘ファイターズ			9/17	8/20	9/30	四位 0	0
②二日市ジュニアーズ			7/29	9/2	○ 16-5	二位 1	3 0
③池田スラッガーズ	9/17	7/29		8/26	× 8-9x	三位 0	1 1
④草ヶ江ストロンガーズ	8/20	9/2	8/26		9/9	四位 0	0 0
⑤立岩クラブ	9/30	× 5-16	○ 9x-8	9/9		一位 1	4 1

Bパート	①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	弥生中央	姪北	筑紫野	夜須	宗像	勝利	敗北
①弥生が丘中央少年野球							
②姪北ジュニアファルコンズ							
③筑紫野サターズ							
④夜須イーグルス							
⑤宗像ブルーシャークス							

Cパート	①	②	③	④	⑤	⑥	順位	勝ち点
	甲植木	光貞	照葉	羽犬塚	新宮	三苦	勝利	敗北
①甲植木少年軟式野球クラブ							三位 0	0
②光貞ジェッターズ				○ 11-6		○ 7-3	一位 2	6 0
③照葉ハンターズ							三位 0	0
④羽犬塚ウイングス		× 6-11					二位 0	1 1
⑤新宮ジュニアオーシャンズ							三位 0	0
⑥福岡三苦ヤンキース		× 3-7					二位 0	1 1

決勝大会

一 日 目	<p>開会式、一回戦、二回戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年11月18日(土) ・松川運動公園(太宰府市御笠5-3-1) ・北谷運動公園(太宰府市大字北谷941番地1)
二 日 目	<p>準決勝、三位決定戦、決勝戦、表彰式・閉会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年11月25日(土) ※予備日/11月26日(日) ・大佐野スポーツ公園(太宰府市大字大佐野807番地142外)
進 出 (16チーム)	<ul style="list-style-type: none"> ・予選リーグのパート一位チーム：12チーム ・前年度優勝：福岡三苦ヤンキース ・前年度準優勝：泗水ウエストレイズ ・熊本開催)第5回ちびー1グランプリ優勝チーム ・実行委員会代表チーム
試 合 球	ダイワマルエス軟式C号試合球 ※主催者で用意する。
参 加 費	8,000円
雨 天 時	少雨決行。中止の場合は当日の朝6:00迄に電話連絡。
主 将 監 督	<p>両チームの主将と監督は試合開始予定時間の10分前に、相手チームに渡すメンバー表(1部)を持って、各試合会場のバックネット前に集合し、挨拶と握手、メンバー表の交換、先攻・後攻を決めるジャンケンを行う。</p> <p>※どうしても集合が無理な場合は、代理の選手と指導者(保護者)でも可。</p>
審 判 へ の お 茶 出 し	<p>一塁側ベンチチーム：2回裏終了直後に、審判にお茶を出す。</p> <p>三塁側ベンチチーム：4回裏終了直後に、審判にお茶を出す。</p> <p>※タイミングは臨機応変に変更可能。</p>

【開会式】	@入場可能 8:00以降	@受付 8:30~8:50	@監督会議 8:50
9:00	① 開会宣言	実行委員会チームの代表選手	
	② 入場行進・チーム紹介	プラカードガールと自チーム紹介のアナウンサーは、選手以外の女性(お母さんやおばあちゃん、選手の姉妹、等)が担当する。	
	③ 優勝カップ返還・レプリカ贈呈	前年度優勝チーム：福岡三苦ヤンキース	
	④ 準優勝盾返還・レプリカ贈呈	前年度準優勝チーム：泗水ウエストレイズ	
	⑤ 主催者挨拶	大会実行委員長：吉田光寛	
	⑥ 来賓紹介・挨拶		
	⑦ 選手宣誓	実行委員会チームの代表選手	

ちびマッチ選手権大会

第 1 回 (2012年)	Aブロック Bブロック	優勝 準第3位 第4位 優勝 準第3位 第4位	優勝 準第3位 第4位 優勝 準第3位 第4位	宇美ジュニアーズ 照葉ハンターズ 福岡少年野球クラブ 上峰少年野球クラブ 大野リトルファイト 中原少年野球クラブ 大野城少年野球 大牟田イーグルス
第 2 回 (2013年)	優勝 準第3位 第4位	優勝 準第3位 第4位	月の浦フェニックス 大野葉ハンターズ 大野ヤングライオンズ	
第 3 回 (2014年)	優勝 準第3位 第4位	優勝 準第3位 第4位	弓削市ジュニアーズ 甘木ゴールデニックス 安徳ヤングファイト	
第 4 回 (2015年)	優勝 準第3位 第4位	優勝 準第3位 第4位	福岡三苦ヤンキー 泗水ウエストレイズ 清水スカイヤーズ 三輪スポーツ少年団軟式野球部	
第 5 回 (2016年)	優勝 準第3位 第4位	優勝 準第3位 第4位	福岡三苦ヤンキー 泗水ウエストレイズ 筑紫野リトルホーク 筑志免ブラザーズ	

